

科学研究費助成事業 研究成果報告書

平成 27 年 6 月 30 日現在

機関番号：82662
 研究種目：基盤研究(B) (一般)
 研究期間：2011～2014
 課題番号：23330072
 研究課題名(和文) 低経済成長下での産業・企業構造の変容の測定：産業格付けの変動と中小企業問題

 研究課題名(英文) Measuring the Firm Structures and their Industrial Classification under Low Economic Growth

 研究代表者
 松田 芳郎 (MATSUDA, Yoshiro)

 公益財団法人統計情報研究開発センター・研究開発本部・客員上席研究員

 研究者番号：30002976

 交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 16,600,000円

研究成果の概要(和文)：本研究は日本の事業所・企業の構造を把握できるデータベースを構築し資本の支配構造を明らかにして近年の低経済成長下での産業構造の変化を辿る。
 基本データは財務省の法人企業統計データの個票情報から第1・第2主業種から、企業の産業構造を格付けする。ただ第3業種はその他の計で、しかも産業コードは財務省の37業種である。データベースの期間は1983-2002年で、これとリンクして事業所・企業統計調査の進化した経済センサスにより、資本の支配構造を示し、部分的であるがいわゆるタックスヘイブンに究極の資本支配企業を置く傾向などを調べた。研究成果は膨大な統計表を含むのでCD-ROM等を加えた専門書として公刊したい。

研究成果の概要(英文)：The aims is to construct a database of Japanese establishments and firms linked in a schematised system of the same ultimate capital owners and to analyse changes of the industrial structure of the recent low growing period.
 The data were from the Surveys for the Financial Statements Statistics of Corporations by Industry, surveyed by the MOF. The original questionnaires enabled us to obtain sales amount data for business activities related to the main, second, and third industrial classification codes. But the third appeared as conglomerates of various industrial codes not classified in detail. Moreover, the industrial codes used are the consolidated ones from the JSIC for firms into 37 industries. Coverage of our database is from 1983 to 2002. Another data was the Economic Census developed from the Establishment Census surveyed by the MIC. We have analyzed the hierarchy of ownership of firms and ultimate owner companies sometimes registered in tax haven countries.

研究分野：経済統計

キーワード：法人企業統計調査 事業所・企業統計調査 パネルデータ 非標本誤差 ビジネス・フレーム 季節変動

1. 研究開始当初の背景

これまでの統計法及び統計報告調整法の二法律を統合して新統計法が成立し、ミクロデータ、いわゆる個票情報、の学問的利用に対して大きく開かれるようになった。同時にこれまでの所管官庁別の産業別統計調査が統合されて経済センサスが実現する状況になった。他面、研究開始時点の社会経済の実態は低迷する20年間と呼ばれるような状況であり、実証的経済学的研究の深化が望まれていた。

2. 研究の目的

本研究は、統計法の個票情報開示の申請を行って、これまで政府の作成して来なかった新規な統計表を作成して、学界の共有財産とすることを目的としている。より具体的には低経済成長下の日本経済の産業構造の変容を測定する。

3. 研究の方法

本研究の前身に当たる研究で作成した財務省「法人企業統計調査」および総務省「事業所・企業統計調査」の個票情報を利用して作成した企業・事業所識別コードのリンケージデータベースの利用を認められていたので、今回新たに個票情報の利用申請を行い実データを復元したデータベースを使用して、研究分担者への利用に供するとともに、事業所・企業統計調査の後身である経済センサスの個票情報の利用申請を行いデータベースの拡張を行う手法で研究を実施した。

4. 研究成果

事業所・企業統計調査とその後身である経済センサス基礎調査とのリンケージにより日本の多国籍企業の事業所と企業の階層構造をセータベース化し、それを利用しての企業の単一産業格付けが難しいことを明らかにした集計表を作成した。そのデータベースに法人企業統計調査の季報・年報をリンクして産業格付けの変動を追跡した。さらに飲食業を素材として有価証券報告書の公開情報と結びつけて法人企業統計調査よりより詳細な財務諸表による分析を行った。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文](計18件)

松田芳郎、「設備投資関数の計量経済学的検討瞥見」、統計数理研究所共同研究リポート337、2015年、43-44、査読無

古隅弘樹、「公的産業統計を組み合わせた遡及的データベースの構築」、統計数理研究所共同研究リポート337、2015年、5-23、査読無

古隅弘樹、「SASを用いた企業名簿情報の完全照合法」、統計数理研究所共同研究リポ

ート337、2015年、63-76、査読無

伊藤伸介・出島敬久・木下千大、「企業の業績・財務内容と賃金・雇用量に関する計量分析 経済産業省企業活動基本調査のミクロデータを用いて」、一橋大学経済研究所 Discussion Paper Series A, No.623、2015年、1-41、査読無

河村敏彦・元山 齊、「A Test of the Equality of SN Ratios based on the Inverse Gaussian Distribution」、Journal of Japanese Society for Quality Control、45、2015年、76-82、査読有

古隅弘樹・松田芳郎・馬場康維、「産業構造の変動と企業産業分類に関して 法人企業統計(年報、1983-2002年)ミクロデータより」、統計数理研究所共同研究リポート325、2014年、41-158、査読無

土屋 隆裕、「事例に見る調査票の設計と回答者の回答行動」、マーケティング・リサーチジャーナル、No.125、2014年、24-32、査読無

土屋 隆裕、「調査票の設計にまつわるいくつかの話題」、統計65(12)、2014年、38-42、査読無

河野 秀孝、「Aomori's Demographic Decline: Good News in Disguise?」、Aomori Public University Journal of Management and Economics、Vol. 19、No. 2、2014年、39-48、査読無

元山 齊、「Note on a Bahadur representation of sample quantiles from a finite population」、Bulletin of Informatics and Cybernetics、46、2014年、37-46、査読有

松田芳郎、「1世紀半に亘る日本の分散型統計行政とその統計基準 - 統計基準行政や各省庁の統計整備に関して - 」、統計64(1)、2013年、30-39、査読無

松田芳郎、「日本のビジネスレジスターの現状」、統計数理研究所共同研究リポート303、2013年、25-26、査読無

河野 秀孝、「Comparison of Seven Alternative Algorithms for Applied General Equilibrium Modeling」、Aomori Public College Journal of Management and Economics、Vol.18 No.2、2013年、23-31、査読無

伊藤伸介、「若年者の就業状況と生活行動の積極性」、統計、2013年、29-34、査読無

伊藤伸介、「ミクロシミュレーションモデルの方法的展開 アメリカのミクロ社会分析モデルを例に」、明海大学『経済学論集』Vol.26 No.1、2013年、1-18、査読有

伊藤伸介・出島敬久、「若年の就業状況に与える家計の資産所得の影響」、一橋大学経済研究所 Discussion Paper Series A, No.571、2012年、1-23、査読無

伊藤伸介・出島敬久・小林良行、「ミンサー型賃金関数による賃金の期待値と実現値の比較とその応用 『賃金センサス』と『就業構造基本調査』をもとにして」、一橋大

学経済研究所 Discussion Paper Series A, No.576、2012年、1-45、査読無

伊藤伸介・勝浦正樹、「社会生活行動の積極性と世帯属性から見た若年者の就業と生活活動」、総務省統計研修所『リサーチペーパー』第31号、2012年、1-91、査読無

〔学会発表〕(計8件)

古隅弘樹・松田芳郎・馬場康維、「企業における兼業構造の変容と産業分類について」、日本分類学会 第33回大会、2015.3.3、帝京大学霞ヶ関キャンパス(千代田区)

松本大吾・古隅弘樹・松田芳郎、「多国籍企業の分類基準に関して」、日本分類学会 第33回大会、2015.3.3、帝京大学 霞ヶ関キャンパス(千代田区)

古隅弘樹、「事業所・企業統計調査と法人企業統計調査を組み合わせた遡及的データベースの構築」、経済統計学会 2014年度全国研究大会、2014.9.11、京都大学(京都市)

伊藤伸介、「企業の収益・財務内容が雇用量に及ぼす影響 経済産業省企業活動基本調査のミクロデータを利用して」、経済統計学会 2014年度全国研究大会、2014.9.12、京都大学(京都市)

伊藤伸介、「ミクロシミュレーションモデルの方法的な可能性について」、経済統計学会 第57回全国研究大会、2013.9.14、静岡市産学交流センター(静岡市)

伊藤伸介・出島敬久・木下千大、「企業の業績・財務内容と賃金・雇用量に関する計量分析 経済産業省企業活動基本調査のミクロデータを用いて」、日本経済学会 2013年度春季大会、2013.6.22、富山大学(富山市)

古隅弘樹・松田芳郎・馬場康維、「Change of Aspects of Industrial Classification System from Hierarchical Structure to Network Structure」、国際分類学会(IFCS2013)、2013.7.15、ティルブルグ(オランダ)

伊藤伸介・出島敬久・小林良行、「賃金関数の予測値が就業・転職行動に与える影響 『賃金センサス』と『就調』のミクロデータを利用した計量分析」、日本経済学会 2012年度秋季大会、2012.10.8、九州産業大学(福岡市)

〔図書〕(計3件)

松田芳郎・古隅弘樹、自費出版、『低経済成長下での産業・企業構造の変容の測定』、2015年、90頁

松田芳郎、統計数理研究所、『匿名化手法と企業分類格付け・産業構造の変容』(統計数理研究所共同研究レポート 325)、2014年、158頁

松田芳郎、統計数理研究所、『複雑な企業構造と産業分類の多様性による計算機に

よる企業名特定化の問題』(統計数理研究所共同研究レポート 303) 2013年、142頁

〔産業財産権〕なし

〔その他〕なし

6. 研究組織

(1) 研究代表者

松田 芳郎 (MATSUDA, Yoshiro)
(公財)統計情報研究開発センター・研究開発本部・客員上席研究員
研究者番号: 30002976

(2) 研究分担者

今 喜典 (KON, Yoshinori)
青森公立大学・経営経済学部・教授
研究者番号: 40107115

河野 秀孝 (KAWANO, Hidetaka)
青森公立大学・経営経済学部・教授
研究者番号: 40336425

古隅 弘樹 (FURUZUMI, Hiroki)
兵庫県立大学・経済学部・准教授
研究者番号: 70336824

馬場 康維 (BABA, Yasumasa)
統計数理研究所・大学共同利用機関等の部局等・名誉教授
研究者番号: 90000215

伊藤 伸介 (ITO, Shinsuke)
中央大学・経済学部・准教授
研究者番号: 90363316

土屋 隆裕 (TSUCHIYA, Takahiro)
統計数理研究所・大学共同利用機関等の部局等・准教授
研究者番号: 00270413

政金 華津子 (MASAKANE, Kazuko)
(公財)統計情報研究開発センター・その他部局等・研究員
研究者番号: 00443325

元山 斉 (MOTOYAMA, Hitoshi)
信州大学・経済学部・講師
研究者番号: 20383490

大矢 奈美 (OOYA, Nami)
青森公立大学・経営経済学部・准教授
研究者番号: 40305876

栗山 規矩 (KURIYAMA, Tadashi)
東北大学・その他部局等・名誉教授

研究者番号： 5 0 0 0 4 2 0 5

新井 郁子 (ARAI, Yuko)
(公財)統計情報研究開発センター・その他部局等・研究員
研究者番号： 6 0 4 4 3 3 2 1

稲葉 由之 (INABA, Yoshiyuki)
一般財団法人日本統計協会・その他部局等・研究員
研究者番号： 8 0 3 1 2 4 3 7

(3)連携研究者

竹内 啓 (TAKEUCHI, Kei)
東京大学・その他部局等・名誉教授
研究者番号： 2 0 0 1 2 1 1 4

美添 泰人 (YOSHIZOE, Yasuto)
青山学院大学・経済学部・教授
研究者番号： 8 0 0 6 2 8 6 8

椿 広計 (TSUBAKI, Hiroe)
統計数理研究所・データ科学研究系・教授
研究者番号： 3 0 1 5 5 4 3 6

佐藤 整尚 (SATO, Seisho)
統計数理研究所・データ科学研究系・准教授
研究者番号： 6 0 2 8 0 5 2 5

舟岡 史雄 (FUNAOKA, Fumio)
信州大学・その他部局等・名誉教授
研究者番号： 5 0 1 4 3 9 6 2